

災害対策用リーフレット：運用方法

目的	医療機器使用や医療的ケアが必要な利用者が、災害時、自分の生命と健康を守ることができる（自助）	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ごとに医療ニーズ別の災害対策用リーフレットを作成 ・医療ニーズがある利用者に対して担当者が作成し、利用者、家族と共に内容を確認する 	
リーフレット種類	①人工呼吸器 ②在宅酸素療法 ③吸引器使用 ④胃ろう ⑤セルフカテーテル ⑥ストマ ⑦インシュリン自己注射 ⑧中心静脈栄養法・ポート挿入	
内容の確認 (定期・随時)	定期または随時、現状と相違がないかを確認する ◎定期：毎年1回（7月）…担当者 ◎随時：状況の変化があった場合…担当者 ※確認実施後はリーフレット用紙の確認欄に日付とサインを記入する	
保管方法	利用者宅	クリアブックに入れ利用者宅の契約書ファイルにはせる
	事業所	専用ファイルに保管
電子カルテ (クラウド)への保存	利用者のファイルタグ「その他」に保存	

広島県看護協会 訪問看護事業局
災害対策委員会

※このリーフレットについての問い合わせは以下へお願いします。

広島県看護協会 訪問看護事業局 訪問看護事業部

担当：訪問看護事業部長

電話：082-527-0587

Fax：082-527-0588